

HPV 感染症

<HPV ってなに？>

ウイルスです。いくつかの種類があり、一部の HPV は子宮頸部（子宮の入り口）ががん化する原因になります。セックスの経験があれば誰しも感染の可能性があるありふれたウイルスで、多くは感染しても自然に消えます。しかし長期間におよぶ感染は細胞のがん化につながります。

また、ここでは触れませんが別の種類の HPV は尖形コンジローマ（イボができる病気）を引き起こします。

<症状>

一般に一時的な感染では特に目立つ症状はありません。長期の感染ではがんに注意です。

<感染したらどうするの？>

HPV 陽性（感染している状態）がわかったら定期的に検査を受けましょう。

<予防>

HPV は会陰部や肛門に広く存在するため、コンドームで感染を防ぐのは困難と言われています。定期的な検査で HPV 陽性（感染している状態）が続く場合、細胞診検査（細胞のがん化していないかチェックする検査）を受けることを検討しましょう。

<受診先>

婦人科